



北東中だより

甲府市立北東中学校
学校だより No.6
2018年9月14日
文責 石川 健

-全国学力・学習状況調査の結果から- ～自己の課題を知り、その改善に取り組むことが大切です！～

本年度の全国学力・学習状況調査は、全国の中学校3年生を対象に4月17日（火）に実施されました。

この調査は、「教科に関する調査（国語・数学・理科）」と「生活習慣・学習環境等に関する質問紙調査」の2種類からなっており、「教科に関する調査」は、「知識」に関する問題（A問題）と「活用」に関する問題（B問題）に分かれています。

そして、この調査結果を基に、本校生徒の学力や学習状況を分析・把握し、各教科における成果や課題、生活状況の実態等を明らかにすることで、今後の指導の改善に役立てることが目的です。

本校では、文部科学省より結果が送付されてきて以来、3年各教科担当を中心に分析を行ってききましたが、このたび分析結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

今後、3年生には個人票を返却し、自分の課題を知り、その改善に取り組むように指導します。また、学校としても、すでに取り組んでいる教科もありますが、分析で明らかになった課題を確認する中で、3年生はもとより全学年で授業や指導のあり方を見直して、具体的な取り組みを行っていきます。



学力調査の分析結果の概要

<参考> 県・国の平均正答率

1. 本校の状況

国語A・B、数学A・B、理科のすべての分野において、県及び全国の平均を上回っており、かなり良好な結果でした。ただし、個々の分野や全体として課題もあり、今後個別指導も含め

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
山梨県	76	62	66	48	67
全国	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1

※山梨の平均点は整数になっています。太字は、山梨県が全国を上回っているもの。課題克服のための取組が必要となってきます。

2. 本校の主な課題

■国語A（主として知識に関する問題）

- ▼ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使える力を問う問題の正答率が低い。中でも慣用句に関する知識理解が不十分である。
- ▼ 目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く力が弱い。

■国語B（主として活用に関する問題）

- ▼ 目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く問題の正答率が低い。内容を解釈し、それを文章で表現する力が不十分である。

■数学A（主として知識に関する問題）

- ▼ 分数のかけ算や正負の数の計算などの結果にも現れているが、計算の能力が不十分。わり算を苦手と感じている生徒もかなりの数存在している。
- ▼ 錯角・比例定数・関数の根拠など数学の用語がしっかりと定着していない。

■数学B（主として活用に関する問題）

- ▼ 図形の移動や表・グラフを用いて答えを求める方法を説明するなどの問題で、数学的な説明ができていない。また2(3)のように事柄が成り立つことを説明することができていない。
- ▼ 上記の問題は無解答率も高い。（書き方が理解できていない）

■理科（主として知識に関する問題）

- ▼ 抵抗や濃度に対する正しい概念が定着していないと思われる。また、求めるために公式があることは知っているが、理解はしていないため値を求めることができない。公式を扱うことができる生徒の中には、計算を誤っている解答が目立つ。

■理科（主として活用に関する問題）

- ▼ 条件を制御した観察・実験を計画するために変えない条件を適切に指摘することに課題がある。

3. 教科における主な改善点

□国語

- 漢字や語句に関する学習では、暗記だけではなく、学習した知識を活用し定着を図っていく。
- 説明的文章の要旨を捉える際に、文章の構成を踏まえたり、図や表と関連付けたりしながらの学習を進めている。今後は、文章の内容や筆者の意見を読み取ることなどを通して、文章を要約したり要旨を捉えたりする力を育成していく。
- 自分の考えを書くことに関しては、短くても自分の考えを書く場面の設定を増やしていく。
- 理由や根拠をもとにした自分の考えを述べる場面を数多く設定していく。

□数学

- 解法だけではなく、「なぜそうなるのか」という過程に着目させる課題を設定し、ノートに記述する指導を行う。教科指導と共に、学び方を育てる授業を引き続き行っていく。
- 数学的に説明する問題に対してあきらめず最後まで解答を書くという指導を行う。
- 既習内容や理解した問題を「活用」して別の問題を解く機会を増やす。

□理科

- 観察実験に関わる基礎的な知識を学習した後、それらを用いて自分たちで課題解決に適する実験計画を立てる機会を設定する。
- 科学用語や公式をただ覚えるだけではなく、理解できるよう自分の言葉で説明をする機会を設定する。
- 公式を扱うことに慣れることや正しい計算力を身につけるために計算練習を行う機会を授業の中に設定していく。

学習状況調査(質問紙調査)の分析結果の概要

1. 本校の状況

今回の調査では、多くの項目で肯定的な回答が高い傾向にあり、質問項目の70%以上が国の平均を上回っていました。本校生徒のよさを改めて確認できました。

■肯定的回答が非常に高い(90%以上)質問項目

- 学校の規則を守っている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- 朝食を毎日食べている。

- 家で学校の宿題をしている。
- 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。
- 数学ができるようになりたいと思う。
- 観察や実験を行うことが好き。

■【生活習慣・学習習慣】で全国平均を大きく上回る（10pt以上）質問項目

- 今住んでいる地域の行事に参加している。
- 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。
- 新聞を読んでいる。
- 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）読書をしている。
- 週末に、家で勉強や読書をする。
- テレビのニュースや番組やインターネットのニュースを見る。

■【教科学習】で全国平均を大きく上回る（10pt以上）質問項目

- 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題があったが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力した。
- 理科の勉強が好き。
- 理科の授業の内容はよくわかる。
- 観察や実験を行うことが好き。
- 理科の授業で、観察や実験の進め方が間違っていないかを振り返って考えている。
- 今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題があったが、最後まで解答を書こうと努力した。

2. 本校の主な課題

質問紙調査から伺われる課題については、次の2点が挙げられます。

① 生活リズムが安定していない。

「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日同じくらいの時刻に起きていますか」の質問に関して、県及び全国の平均を10pt以上下回っています。また、平日帰宅後に「テレビを見たりゲームをしたりインターネットをする」という回答も全国平均を10pt近く上回っています。安定した睡眠時間の確保が課題になっています。

② 自分によいところがあると感ずることができていない。

「自分にはよいところがありますか」という質問に対して、3割弱の生徒が否定的な解答をしています。全国平均を5pt、県平均も10pt下回っています。ここ3年ほど同じような結果が出ており、本校の継続的な課題と捉えることができます。

学校としての今後の取組み

現在の中学3年生が小学校6年生時の全国学力調査では、県平均を下回っていました。中学入学後、3年間でかなりの学力をつけてきました。学習に真剣に向き合い頑張った成果が現れたのだと思います。今後も全学年、授業を大切に、共に学び合う姿勢を培って行きたいと考えています。そのため、以下のことを意識し、改善を図ります。

- ① 今回の調査で課題の見られた領域や問題について、復習する機会を設けていきます。
- ② 家庭学習が重要です。自主学習ノートの取り組みを充実させるとともに、授業との関連を意識した課題を継続していきます。
- ③ 基礎的・基本的な学習内容について、各教科で小テストやドリル・学習プリントなどを活用し、基礎・基本の定着を図ります。
- ④ 授業の中で、自分の考えや思い、説明などを「書く」活動を意識して行っていきます。
- ⑤ 授業の中で、学習内容をもう一歩進めて考える機会をつくったり、学校生活の中で、話し合い活動やスピーチなど自分の考えを述べる場面を設定したりします。まず個人でじっくりと考えるとともに、全員が参加して意見交換を行ったり、互いに学び合ったりすることで、思考力・判断力・表現力の一層の向上を目指します。

二葉祭取組始まる!

熱中症対策のため、二葉祭の開催が変更となりましたが、二葉祭に向けての取組みが9月10日(月)から始まりました。グラウンドでは朝から、各クラスの長縄、ムカデなどの練習が始まり、生徒たちの元気な声が学校中に響き渡り、いよいよ二葉祭モードとなってきました。

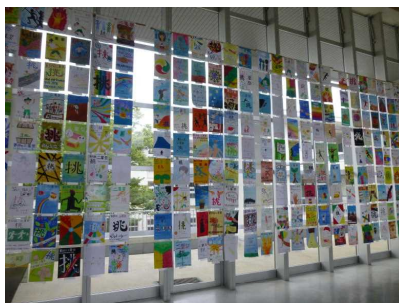
グラウンドの練習の様子を見ると、3年生はさすがに上手にできていました。ところが、1年生も長縄を全員で息を合わせて、しっかり跳べているのに驚きました。本番に向けて、どの学年もどのクラスも頑張ってもらいたいです。応援団も3年生を中心に気合いを入れて頑張っています。

文化部門では、全校合唱練習も始まりました。体育館で全校合唱曲の「COSMOS」を練習していましたが、3年の廣瀬健太君がステージで適切な指示を出し、みんな真剣に歌っていました。全校合唱は、文化部門の閉祭式で歌うことになっていますので、ぜひご来校いただき、本番での最高の歌声をお聞き下さい。



二葉祭ポスター展示

生徒玄関に、恒例の二葉祭の生徒ポスターが展示されています。本当に素晴らしい作品ばかりです。その中で、今年学年最優秀に選ばれたのは、小山夏嬉さん(1年)、齊藤千佳さん(2年)、若林愛さん(3年)です。その他にも、見事な作品が展示されています。ぜひ、ご覧下さい。



始業式の後、賞状伝達を行いました。特に写真の3人は、関東大会・全国大会で活躍してくれました。北東中として頑張ってくれたことを全校で讃えました。



8月27日(月)北東中校長室にて。左から廣瀬麻耶さん(陸上)、中澤里奈さん(バドミントン)、林知広くん(陸上)です。全員3年生です。今後もさらなる活躍を!

不審者に注意!

最近、北東中、附属中、北中周辺で不審者(変質者)による被害が続出しています。本校では、下校時刻に合わせて職員が分担して通学路の見回りを実施しています。多くの場合、一人でいる児童・生徒が狙われています。ご家庭でも、塾や買い物など特に夜間の生徒だけの外出には十分注意して下さい。